

武蔵野ロジノークレーム運動

10年連続達成者が誕生



【埼玉】武蔵野ロジステイクス(渡辺雅之社長、埼玉県三芳町)は安全意識の

高揚を目的として数年前から、無事故・無違反に加えて商品事故ゼロのノークレーム運動を展開しているが、

2010年度末となる3月いっぱいまでに、創業以来初となる10年連続の「無事故・無違反・ノークレーム」表彰状を手湯浅氏と渡辺社長

達成者が誕生した。今日11日には、5年連続達成者9人と合わせて、本社で表彰が行われた。

同社はグループ単位で四半期ごとに表彰を行っているが、個人別では年間での表彰制度としている。個人別では1か月間、無事故・無違反・ノークレームを達成すれば15ポイントが与えられる。1年連続で180ポイントになり、それにボーナスポイント20ポイントがプラスされ、200ポイントを獲得できる。それを5年継続すると10000ポイント、10年継続で20000

ポイントとなる仕組み。

表彰式で渡辺社長は「このたびの20000ポイント達成は、創業以来初の快挙であり、大変誇れる成果。今年度も20000ポイント達成間近のドライバーが2人いるほか、10000ポイント達成を見込める

ドライバーも18人控えている。今後も、多くの達成者が後に続くことを楽しみにしている」と期待を寄せた。初の10年連続を達成した湯浅隆三氏(神奈川県物流センター)は「入社して17年になる。5年目に立て続け

に2回の商品事故が発生させ、その時に無事故の継続を心に誓い10年が経過した。定年まで1年4か月あるが、最後までこの記録をさらに伸ばしていくつもり」と謝辞を述べた。

(谷本 博)